



# 学校便り きらめき

大宜味村立大宜味小学校  
学校便り 第15号  
平成28年11月30日  
発行責任者 校長 宮城達也

## 離島体験交流事業で北大東島に行ってきました！

◎ 11月16日（水）から18日（金）までの3日間の日程で、5年生が北大東島を訪問しました。沖縄県企画部地域離島課が主催する沖縄県離島体験交流促進事業に応募して実現したものです。この事業は離島地域の活性化を図ることと同時に本島の児童を離島に派遣し、地域の人々や地元の小学生との交流、様々な体験プログラムを通して、離島の生活や自然・文化等を理解することをねらいとして行われています。琉球I-コミュニターの新型7機で南大東島を経由して北大東島に到着すると写真①、村役場で入島式が行われました。燐鉱石貯蔵庫跡を見学後写真②西港公園で夕日鑑賞写真③。宿泊施設（はまゆう荘）では、大宜味村会の人たちを交えて交流懇親会が開かれました。北大東島には今でも唯一、大宜味村会だけが残っているということで、児童の中には親戚の方に会うことができた子もいました。2日目は北大東小学校に登校し、朝の活動から交流を楽しみました写真④。地元の5・6年生の素晴らしい和太鼓の演奏に圧倒されたものの、バスケットでの交流では大宜味小の地力を発揮し楽しい交流会となりました。その後、民俗資料館や陸上養殖場等を見学し、午後からは徒歩で北大東島ハイキングに出発です写真⑤。北大東島にしかない植物や生き物を探しながら3時間ほど歩きました。3日目の朝は5時に起床し沖縄一早く昇る朝日の鑑賞です写真⑥。この日は幸いに天気にも恵まれ素晴らしい日の出を拝むことができました。最後に西港での大東島ならではのクレーンによる乗船体験です写真⑦。タイミング良くフェリーが入港していたことと、地元の方々のご厚意により、特別に実現しました。旅の最後に3日間を振り返るまとめの学習を行い、お世話になった方々への色紙を作成した後、村役場での離島式に臨み、北大東島ともお別れです。どの子も満足そうな笑顔で2泊3日の離島体験学習を終えることができました。なかなか行く機会のもてない北大東島での体験は、子どもたちの一生の思い出になったことと同時に、親元を離れての体験を通して、ひとまわり成長した姿を実感できた旅となりました。北大東島のみなさんと添乗員さん、ファシリテーター、看護師さんにも感謝です♡！



①



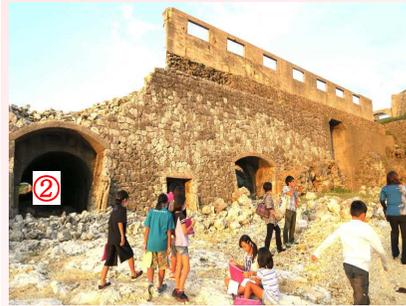
②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩

## 修学旅行に行ってきました！

◎ 11月24日（木）と25日（金）、2日間の日程で6年生が修学旅行に行ってきました。初日の首里城公園では、金城町からの石畳道を登坂した後首里城を見学し、琉球王国の歴史とロマンに触れました写真①。平和祈念資料館・平和の礎では、担当の職員から「なぜ沖縄戦が起きたのか」について講話してもらい、その後実際に見学することで沖縄戦の実相について学習を深めました写真②。また糸数壕では、ガイドの説明を聞きながら入壕、暗闇の中で追体験を行い、戦争の恐怖や悲惨さを身をもって学ぶことができました写真③。

宿泊先のホテルでは豪華な施設やおいしい夕食＆朝食ビュッフェにも感激、学年レクも楽しく行い、充実した宿泊体験となりました写真④。2日目は県立博物館を見学し、自分が興味をもったテーマでワークシートを活用して学習した後写真⑤、モノレールに乗車して県庁前まで移動し、最後は待ちに待った国際通り散策（ショッピング）です。チェックポイントを確認しながら、事前に調べておいた土産屋を探し、家族や在校生、自分へのお土産をゲットしていました写真⑥。2日間の様々な非日常的な体験を通し、子どもたちは確かに成長しました。お世話になった方への挨拶、感想発表等でも、しっかりと自分の言葉で考えをまとめ受け答えできていたことは、たいへん頼もしく感じました。この経験を活かして、残り少ない小学校での生活を充実したものとし、同時に中学校への希望や、これからの生活そして将来の糧にしてほしいものです。



①



②



③



④



⑤



⑥



- 12月の学校行事（予定）
- 12月2日（金）3年生全国国語研究大会公開授業Ⅱ
- 12月7日（水）名護市民会館標準学力調査
- 12月12日（月）15日（木）個人面談
- ※下校時刻の変更がありま
- す。（臨時便対応）
- 12月16日（金）劇団たんぼぼ
- 12月20日（火）演劇鑑賞会
- 12月22日（木）交通安全シークワサー作戦
- 12月28日（水）二学期終業式
- 12月29日（木）仕事納め
- 12月30日（火）年末年始休業
- 12月31日（金）3学期始業式